



2017-2018年度  
国際ロータリーのテーマ

## ロータリー： 変化をもたらす

RI会長  
イアン H. S. ライズリー

第2720地区ガバナー 永 田 壮 一  
第2720地区ガバナーエレクト 高 山 泰 四 郎  
大分第3グループガバナー補佐 荒 金 信 治

第2720地区 大分第3グループ

## 別府東ロータリークラブ

例会日：毎週木曜日 12時30分  
例会場：杉乃井ホテル  
ホテルサンバリーアネックス  
事務所：別府市西野口1番1号  
〒874-0931 (青山通りビル3階)  
TEL (0977) 23-9000  
FAX (0977) 23-9019  
E-mail: jigoku@beppuhigashi-rc.jp  
http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 長野 勝行 幹事 久保田高史

VOL. 39 - No. 22 2017年12月14日

## 第1850回例会

公共イメージ委員長 瑞木 一博



金鱗湖秋景

“歴史と伝統を継承し、  
活動的なクラブにしよう”

別府東RC 会長テーマ

### 一 疾病予防と治療月間 一

■ 点 鐘 12時30分

■ ロータリーソング 君が代・我らの生業

■ 唱 和 四つのテスト  
言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■ ビジター 岩澤吉明 (大分中央)、榎 豊和、  
芝田泰明、後藤謙治 (別府)、鈴木義孝、首藤 誠、  
金本龍生、岩瀬裕子 (別府北)、大島由美子  
(別府中央)

### ■ 出席報告 委員長 後藤 誠一

本	会員総数	41名	ゲスト	0名
	出席数	23名	ビジター	9名
日	欠席数	12名	出席率	65.71%
前々回の出席率		80%	修正出席率	85.71%

100% 通算 1578回

出席規定免除(b)：黒岩、杉本、幸、西、檀上、箕作

名誉会員：西村

### ■ メイクアップ

事前 但馬、中塚 (別府北)

事後 (第1848回例会)  
石田 (別府中央)

### ■ 欠 席

安部、笠木、工藤(晴)、西(貴)、二宮、岡本、  
詫磨、梅津、渡邊、山下(唱)

### ■ 会長の時間 会長 長野 勝行

皆さん、こんにちは。

先週は総会も無事に終了し、次年度の理事役員も決まりました。

その後に第4回目となる中長期計画委員会も開催させて頂きました。

この委員会も1月からは創立40周年の準備委員会とすることで協議を進めていますので、節目の年度にスムーズに移行できるようにしたいと思います。

また、その中で、年度当初からの懸案事項でもあります例会出席率と会員増強の件についても協議しました。

今年度の各例会の出席率を出してみました、意外にも夜例会の出席率が高い事がわかりました。

今後は、皆様にもご意見を伺いながら更なる例会出席率の向上に向けて工夫をしていきたいと思えます。

会員増強も来年からは毎月の委員会の中で目標を達成して頂きたいと思えます。

## ■ 幹事報告

幹事 久保田高史

1. 本日は、職業奉仕委員会の担当により「別府市美術館」に於いて職場例会を開催します。

2. 「R I 第 2720 地区 2017 - 2018 年度地区大会」開催のお知らせ

日 時 2018年 3月16日(金)~17日(土)

【会長・幹事・ガバナー補佐会議】

3月16日(金)於熊本市市民会館シアーズホーム  
15:00~15:50

【地区指導者育成セミナー】

3月16日(金)於熊本市市民会館シアーズホーム  
16:00~17:10

対 象 者 会長、幹事、ガバナー補佐、現在または将来のクラブリーダー

【R I 会長代理歓迎晩餐会並びに希望交流会】

3月16日(金)於熊本ホテルキャッスル  
18:00~20:00

【本 会 議】

3月17日(土)  
於熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール  
10:00~点鐘/ガバナー挨拶/

R I 会長代理挨拶

12:00~昼食/12:50~

熊本・大分の復興のあゆみ

13:50~ガバナー賞表彰

15:30~記念講演~17:00点鐘

記念講演 「日本をとりまく安全保障の知られざる現実」 ジャーナリスト 井上和彦氏  
\*記念講演は一般公開です

会 場 本会議：熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール

R I 会長代理歓迎晩餐会：

熊本ホテルキャッスル

登 録 料 本会議 会員 8,000円

家族 5,000円

R I 会長代理歓迎晩餐会

会員・家族 10,000円

※宿泊予約の関係で、本日より参加申し込みの回覧をします。特に入会3年未満の新会員の皆様方には、多数ご参加いただきたいと思っております。ご協力宜しくお願ひします。

3. (財)ロータリー米山記念奨学会より当クラブの特別寄付金累計額に対し「第13回米山功労クラブ」としての感謝状が届きました。本日、ご披露致します。(米山功労クラブとは：特別寄付金累計額が100万を超える毎に表彰されます)

4. 第6回定例理事・役員会報告(平成29年12月7日(木)11:45~於杉乃井ホテル 13名出席)

## 審議事項

1号議案)「第35回全国R C野球大会」参加費用並びに親睦旅行の件

大会期日 平成30年5月以降 於阪神甲子園球場  
参 加 費 50万円

\*野球大会参加者は2万の負担承認(親睦より20万程度の補助見込み)

親睦旅行への補助金は参加人数により変動の為、多数の参加募集を図る。

2号議案)「大相撲九州場所観戦旅行」参加者会費徴収の件

\*参加者より2万円の徴収を承認(1月付、会費請求書「立替金」に計上)

3号議案)慶弔規定・慶事<誕生日お祝い>実施の件

\*平成29年度「傘寿・古希・還暦」の会員へ忘年会席上にて花束贈呈を承認。

\*平成30年に還暦・喜寿・米寿を迎えられる会員の「お祝い例会」を4月に実施承認。

併せて「慶弔規定<誕生日お祝い>」に名誉会員の明記を承認。

## 報告・確認事項

①別府市内4R C会長・幹事会報告

(H 29. 11. 21 於伊太利亜食堂)

○別府市内4R C定款休会に係る合同事務局閉鎖期間の件

\*12月29日~1月3日の期間、閉鎖を承認

○2018年度地区青少年交換事業の再開と「担当クラブ」の件

\*別府R C(スポンサークラブ:派遣学生の推薦クラブ)が担当して12年ぶりに実施承認。

氏 名 長野星菜さん

別府鶴見丘高等学校普通科1年生在籍  
交換先希望国 第1 アメリカ  
第2 欧州

○別府北R C主催「近隣7R C寒中懇親合同例会」開催の件(ソフトボール大会に代えて実施/

2月8日(木)を変更予定)

日 時 平成30年2月9日(金)18:00~

於ホテル白菊

\*1クラブ5~10分の余興をご準備下さい

会 費 7,000円

○2018-2019年度(一力・沼田年度)別府東R Cの担当行事

「高山泰四郎ガバナー公式訪問別府市内4R C合同例会」

日 時 平成30年8月17日(金)12:30~13:30

\*懇親会の有無を、次年度G補佐へ確認。

②例会予定の確認

<<12月:疾病予防と治療月間>>

12月7日「年次総会」12:30~杉乃井ホテル

14日「職場例会」12:30~別府市美術館

21日「忘年会」18:30~

ホテルサンバリーアネックス

28日「定款8条第1節休会」

<<1月:職業奉仕月間>>

1月4日「定款8条第1節休会」

11日「新年家族会」18:30~

ホテルサンバリーアネックス

18日「年男年頭所感」12:30~

ホテルサンバリーアネックス

25日「黒岩英会員卓話」\*奉仕ランチの為、  
12:30～サンバリーへ変更

5. 12月7日(木) 13:40～杉乃井ホテルに於いて「第4回中長期計画委員会」を開催致しました。

出席者：長野勝行、竹内孝夫、神田 剛、加藤兼司、  
瑞木一博、榊田 浩、一力秀次、沼田守生、  
久保田高史 各会員

6. 12月11日(月) 18:00～チャレンジスペースに於いて「2018-2019年度大分第3グループ会長・幹事会」が開催され、一力秀次次年度会長、沼田守生次期幹事が出席されました。

7. 例会変更のお知らせ

○湯布院RC：12月27日(水)の例会は『献血事業』の為、同日9:30～由布院庁舎に時間・場所変更

【定款第8条第1節により 休会するクラブ】

○大分東RC：12月21日・28日(木)・1月4日(木)

○大分南RC：12月22日・29日(金)・1月5日(金)

○杵築RC：12月22日・29日(金)

○別府中央RC：12月26日・1月2日(火)

○大分RC：12月26日・1月2日(火)

○大分中央RC：12月26日・1月2日(火)

○宇佐RC：12月28日・1月4日(木)

○別府RC：12月29日・1月5日(金)

○大分臨海RC：12月25日(月)

○大分1985RC：12月25日(月)

○日出RC：12月26日(火)

○中津中央RC：12月26日(火)

○津久見RC：12月26日(火)

※年末、年始は定款により休会するクラブが多くなります。MUの際は、ご注意ください。

8. 次週(12月21日)の例会予定

「忘年会」\*18:30～ホテルサンバリーアネックス

9. 本日の回覧

①ガバナー月信 vol. 6

②「忘年会」出・欠席(12月21日(木))

③「新年家族会」出・欠席(1月11日(木))

④「2017-2018年度地区大会」登録申し込み

⑤ハイライトよねやま 213

⑥中津中央RC週報

10. 本日の配布

①「RI第2720地区2017-2018年度地区大会」パンフレット

②週報 No. 1848

■お祝い

会員誕生日 梅野 保会員(12月18日)

■ニコボックス

委員長 工藤 晴生

○一力秀次会員 12月8日、グループリビング歩Ⅲの入居者が100歳の誕生日で、市長が訪問してくれて、次の日の大分合同新聞に記事にしてくれました。これで5人目の100歳超えです。ありがとうございました。3口。その新聞に大きな写真付きで中塚さんの記事が顔写真付きで載ってました。中塚さんも3口お願いします。

○中村忠孝会員 昨日、別府北RCさんの仕事でホテルサンバリーに行っていました。3口

○竹内孝夫会員 昨日、別府北RCが当ホテル、サンバリーにて忘年会をしていただきました。ロータリーの友情に感謝。3口

○羽田野 徹会員 ポンコツでありながら、つだつよしさんのダッシュくんに、子どもに伝えるお金の教育でTV出演させていただきました。その出演記念で5口させていただきます。

## 職場例会『別府市美術館概要』

とき：2017年12月14日(木)

ところ：別府市美術館



職場例会風景



荒金信治  
ガバナー補佐



学芸員の  
モトヤマさん

### 1 沿革

別府市美術館は、北九州市出身の実業家 佐藤慶太郎(1868~1940)の寄付金を基金として、1950(昭和25)年10月、別府市公会堂に設立。その後、1971(昭和46)年に文化会館の3階に移転。1984(昭和59)年5月、上人ヶ浜町の海浜ホテル

を改修し、別府ふるさと館の歴史・民俗資料を移管し、開館。2017(平成29)年10月12日、大分県立社会教育総合センターを改修し、現在地に開館。

平成29年12月現在、2,385点を収蔵。絵画や彫刻のほか、別府市にゆかりのある竹工芸、書、歴史民俗資料、漫画などを常設展示。

## 2 美術館設立の経緯

「御大典記念として東京都美術館をただ1人で建設して東京都に寄付した佐藤慶太郎は、その晩年を別府で過ごし、美術館建設基金として10万円の大金を市に寄付した。氏は73歳で他界されたが、その意志をつぎ実行に移さねばと、美術館設立の議が起こった。同25年度には予算100万円を計上して、公民館の階上（現在の3階）を改装し、当時の県美術協会長 権藤種男や市学校教育課長（元東京美術学校教授）三浦直政らが中心となり、現代作家の作品収集にかかった。福田平八郎あっせんの日本画と、佐藤 敬あっせんの洋画、計20点を陳列した。同25年10月1日であった。」

（「美術館の誕生」（別府市誌編纂委員会編『別府市誌』別府市役所 1973年 P.835）

## 3 作品の収集

「今から20年前、私は別府市の美術館の絵を

求めて、京都伏見桃山の里に郷土の先輩 福田平八郎先生をお訪ねした。（中略。）衣笠山の麓に堂本印象、祇園の町に西山翠嶂、その他京都の町中や郊外各地民徳岡神泉、金島桂華、山口華揚、宇田萩邨、案本一洋、小野竹喬など多くの先生方を訪ねて「別府市立美術館のために」と熱心をお願いして歩いたのである。その夜、福田先生は私を誘って近くの桃山美術館に行かれた。そこの大ホールの壁面一ぱいに所狭しとばかりに飾られた油絵の数々。終戦直後、財産税などのために放出された絵・絵・絵…。その中で最も強く私の心を打ったのが安井曾太郎の「裸婦」、梅原龍三郎の「姑娘（小姐）」、更に小出楯重の「花の静物（卓上草花）」であった。私は垂涎をおかず、飛びつくようにしてこれらの油絵を買い求めたのである。」

（）内発表者

（三浦直政『名月と名画の旅』豊州雑筆 1968年 P.27）

## 4 関連略年譜

年	関連事項
1921（大正10）	佐藤慶太郎、3月17日付『時事新報』の社説「常設美術館」に賛同し、東京府美術館建設資金100万円（現在の約30億円）を東京府に寄付。
1926（大正15）	5月1日、東京府美術館、上野公園内に開館。 佐藤、勲三等瑞宝章を受ける。 帝展・院展彫塑部よりブロンズ像（朝倉文夫《佐藤慶太郎君之像》）が佐藤に贈呈。 2点のうち1点は、東京都美術館内に設置。
1934（昭和9）	佐藤、別府市野口中町に転居。若松市（現在の北九州市若松区）の私邸は、集会所として市に寄贈。現在、跡地は佐藤公園として整備。
1935（昭和10）	東京府美術館開館10周年を記念し、東京府より肖像画（岡田三郎助《佐藤慶太郎肖像》）が佐藤に贈呈。
1940（昭和15）	佐藤、1月13日、急性肺炎のため逝去。享年73
1941（昭和16）	嗣子与助より佐藤の遺産188万円が社会事業に寄付。別府市美術館建設費、別府市体育館建設費、九州帝国大学国防工学研究所建設費、食糧協会経営食糧学校建設費、財団法人佐藤育英財団設立に配分し、遺贈。
1949（昭和24）	別府市、佐藤から寄付を受けた美術館設立基金10万円（現在の約3億円）をもとに美術品の購入を決定。
1950（昭和25）	9月23～28日、三浦直政学校教育課長、絵画購入のため京都に出張。日本画家 福田平八郎とともに、堂本印象、西山翠嶂、徳岡神泉、金島桂華、山口華揚、宇田萩邨、案本一洋らを訪問。さらに桃山美術館の大ホールに戦後の財産税のために放出された絵画の中から安井曾太郎、梅原龍三郎、小出楯重らの作品を購入。 10月1日、別府市美術館開館。別府市公会堂の最上階に開設され、日本画7点、洋画13点を展示。北小学校より地階に移転していた別府市立図書館の管理下に置かれ、図書館長が美術館長を兼務。遺族よりブロンズ像《佐藤慶太郎君之像》、肖像画《佐藤慶太郎肖像》を寄託。
1961（昭和36）	図書館（翌年、千代町に移転）を美術館に併設して新築。
1971（昭和46）	文化会館3階に移転。50点を一般公開。
1974（昭和49）	遺族より《佐藤慶太郎君之像》、《佐藤慶太郎肖像》を150万円で購入。
1983（昭和58）	8月1日、菅沼公吉氏（同年2月没）の遺言により上人ヶ浜町の海浜ホテルが別府市に寄贈。
1984（昭和59）	5月10日、海浜ホテルを改修・整備し、上人ヶ浜町に開館。 別府ふるさと館の歴史・民俗資料を移管し、富永一朗漫画室を新設。
2009（平成21）	北九州市の佐藤公園に佐藤のブロンズ像設置。佐藤慶太郎基金創設。
2016（平成28）	6月30日、施設の老朽化のため、休館。
2017（平成29）	10月12日、大分県立社会教育総合センターを改修し、現在地に開館。